

Q & A **学校生活について**

Q 1. 学校や下宿先でかかる経費はどれくらいですか。

授業料とその他の学校諸経費

- ・令和6年度の場合

授業料と学校諸経費は、令和6年度第一学年では、年額29万1,250円(30万円弱)になり、1ヶ月平均では2万5千円程度となります。国の高等学校就学支援金制度が適用されると、授業料年額11万8,800円(1月あたり9,900円)が減額されます。

寮の諸経費(寮費と寮での食事費)

- ・令和6年度の場合

寮費は年3,000円(1月あたり250円)、寮運営費等は年9,000円、光熱水費は県が負担します。

寮に滞在している時の食費は、朝昼夕1日1,410円(1食あたり470円)です。

寮費と寮での食事費の集金年額は、令和6年度第一学年では、24万5千590円(25万円弱)になり、月平均では2万500円程度です。

下宿費

下宿先でかかる経費は食費も含めて月平均6万円程度ですが、南砺市からの補助(住民票を移すことが必要)があるので、月3万円程度となります。

経費年額

「授業料、学校諸経費、寮の諸経費」年額(54万円)と「下宿費」(年額36万円:南砺市補助あり。住民票を移すことが必要)を合わせると、令和6年度第一学年では90万円程度となります。国の高等学校就学支援金制度が適用されると78万円程度となります。

制服や体操服購入費 . . . 入学時に必要なもの

- ・令和6年度の場合

制服 男子7万円 女子9万円程度です。

体操服(夏・冬)・シューズ 2万5千円程度です。

教科書 2万5千円程度です。

その他

- ・学校で使用するタブレット端末ですが、令和7年度入学生より保護者負担になります。詳細は合格者説明会でお知らせします。
- ・部活動などの部費、おこづかいなどが必要です。

Q2. 体調不良時はどうなりますか。医療機関はどんな所がありますか。

学校滞在時 教員・養護教諭が初期対応します。

軽度の疾病－学校で処置ができその後、寮・下宿先において自分で対応できる。

⇒学校で様子を見て、必要な場合は学校より下宿先と保護者等に連絡します。

中度の疾病－医師の治療、下宿先での療養が必要と考えられる。

⇒学校より下宿先に連絡し、下宿先からの迎えにより下宿先に帰宅、療養します。

必要に応じて下宿先から医療機関へ搬送します。

教員もしくは下宿先より保護者等にも連絡します。

重度緊急の疾病－早急に医療受診を必要とする。

⇒至急、保護者等と下宿先に連絡し、医療機関へ搬送します。

緊急度が高い場合は、救急車で対応します。

寮滞在時 舎監(教員)が初期対応します。

軽度の疾病－寮で処置ができその後、下宿先や自分で対応できる。

⇒寮で様子を見て、必要な場合は学校より下宿先と保護者等に連絡します。

中度の疾病－医師の治療、下宿先での療養が必要と考えられる。

⇒学校より下宿先に連絡し、下宿先からの迎えにより下宿先に帰宅、療養します。

必要に応じて下宿先から医療機関へ搬送します。

舎監もしくは下宿先より保護者等にも連絡します。

重度緊急の疾病－早急に医療受診を必要とする。

⇒至急、保護者等と下宿先に連絡し、医療機関へ搬送します。

緊急度が高い場合は、救急車で対応します。

下宿先滞在時 下宿先が対応します。

軽度の疾病－下宿先で処置ができその後、下宿先や自分で対応できる。

⇒下宿先で様子を見て、必要な場合は下宿先より保護者等に連絡します。

中度の疾病－医師の治療、下宿先での療養が必要と考えられる。

⇒必要に応じて下宿先から医療機関へ搬送します。

下宿先より保護者等にも連絡します。

重度緊急の疾病－早急に医療受診を必要とする。

⇒至急、保護者等と学校に連絡し、下宿先から医療機関へ搬送します。

緊急度が高い場合は、救急車で対応します。

【医療機関】

平診療所(月・水・木) 上平診療所(月・火・水・金)

根井クリニック(城端(じょうはな)地域) 砺波総合病院・南砺市民病院・南砺中央病院

寮について

Q 1. 学校からどれくらいかかりますか。

学校の川向かいにあり、橋を渡って徒歩5分程度です。距離は500mほどです。

Q 2. 入寮の際、準備するものはありますか。Wifi ありますか。

個人で使うもの(寝具・スリッパ・洗面具・洗濯用品・入浴用品など)は各自準備です。部屋には、机・ロッカー・ベッドがあります。洗濯機・乾燥機・冷蔵庫は共同です。Wifi は、今後整備する予定です。

※詳細は南砺平高校ホームページの、生徒寮「清流」のページをご覧ください。

入試について

Q 1. 全国募集の入試はどのようになっていますか。

南砺平高等学校の全国募集による入学者選抜の検査期日は、令和7年2月10日(月)で、合格者発表日は令和7年2月13日(木)です。

以下のホームページ掲載/令和7年度富山県立高等学校入学者選抜実施要領の9頁~11頁の「富山県立南砺平高等学校の全国募集による入学者選抜」を、よくご覧ください。

出身中学校長等が行う手続きもありますので、あらかじめ出身中学校の担任の先生や進路指導の先生に十分相談してください。

詳しくは、富山県教育委員会(県立高校課)までお気軽にお問合せ願います。

(電話 076-444-3450 まで。電話口で「南砺平(なんとたいら)高校全国募集の入学者選抜志願手続きについて」とおっしゃってください。)

<富山県庁公式ホームページのなかの富山県立高等学校の令和7年度入学者選抜ホームページ>

<https://www.pref.toyama.jp/300201/kyouiku/kenritsukoukou/07senbatsu.html>

Q 2. 入試当日の天候が心配です。例年、降雪はどのような状況でしょうか。

富山県はもともと降雪が多いところです。南砺平高等学校がある南砺市五箇山(ごかやま)地域は山間部のため、この時期の積雪はさらに多くなります。降雪が多い地域であることから、例年、除雪はしっかりと行われています。

富山県内においては、除雪は行われているものの、一日に多くの降雪があると、交通障害が発生したり、公共交通機関が混乱・運休したりすることがありますので、早めの行動を心がけることはもちろんのこと、前日からの学校近隣の宿泊などを強くお勧めします。

学校や下宿先の周辺、また下宿先について

Q 1. 下宿先や学校の周辺はどのようなところですか。買い物はできますか。休日はどのように過ごせますか。

下宿先は五箇山（ごかやま）地域にあります。静かな場所にある下宿で、休日の生徒たちの面倒を見ていただきます。学校から徒歩5分程度の下梨（しもなし）地区には、文具や食品が買える商店や図書館があります。衣類などが必要な場合は車で25分ほどの城端（じょうはな）地域のお店まで行くか、またはネットで購入することになります。下宿先に相談してください。

休日は、部活動や下宿先で学習・休養していただきます。地域での活動希望があれば、ぜひ参加を検討してみてください。下宿先や南砺市のコーディネーターに相談してください。

Q 2. 下宿先がどのようなところなのか、どのような方がお世話されるのか、事前にわかりますか。

事前にオープンハイスクールや学校説明会で、下宿先の見学と説明を実施しています。

全国募集選抜合格者には、合格発表後に全国募集選抜合格者説明会（①寮・下宿編、②学校生活編）を別日程で実施し、①寮・下宿編で、寮や下宿生活について詳しくお知らせします。

Q 3. 下宿先では寝具など準備すればよいのでしょうか。また洗濯はどうなりますか。Wifi がありますか。

寝具や自分で使用する日用品は、基本的に各自で準備してください。ただし、家具などは持ち込まないでください。下宿先には、勉強机・布団もしくはベッド・衣装収納などがあります。

詳細は、[下宿案内]（1月発行予定）をご覧ください。下宿先に Wifi 環境はあります。

Q 4. 体調が悪く学校を欠席する場合、どうなるのでしょうか。また、体調不良で学校から早退することになったとき、下宿先からの迎えや通院の対応はどのようなようになるのでしょうか。

月曜の朝など下宿先にいるときに学校を欠席する場合は、下宿先から学校に連絡します。通院が必要な場合は、下宿先に相談してください。

学校や寮で体調不良になり早退の必要がある場合は、学校より下宿先に連絡します。下宿先の送迎により帰宅し休養することになります。また通院等が必要な場合は下宿先で対応します。

欠席や早退、体調不良等が発生した場合は、本人もしくは下宿先より保護者等に連絡します。

Q 5. 学校で部活動に入ろうと思っています。学校から離れた練習会場や大会会場までの送迎は可能ですか。早朝や遅い時間になっても大丈夫ですか。

練習や大会の日程をなるべく早く下宿先に伝えて、相談してください。昼食を持っていく必要がある場合も、事前に下宿先に相談してください。

Q 6. 下宿先で困ったことがあればどうすればよいですか。下宿先や学校の先生以外に相談できる方はいますか。

南砺市のコーディネーターがいます。何でも相談してください。学校内で勤務している時もあります。

Q 7. 必ず下宿先に入らなければいけませんか。ひとりで下宿したいのですが。または、学校の近くに親戚の家があるのでそこで下宿したいのですが。

生徒の安全・健康管理の観点から、生徒寮と下宿生活をお願いします。
親戚宅で下宿する場合は、事前にご相談ください。

Q 8. 体調不良や家庭の都合で緊急に県外の自宅に戻る必要が生じた場合、送迎などはどのようになりますか。

基本的には保護者等に下宿先に迎えに来ていただくことになります。

全国募集を希望される方への留意事項

※学校、生徒寮、下宿先、地域の様子や不明な点について、事前に説明会などを利用して、十分確認してください。

※在学中、富山県内に居住する身元引受人の届出が必要となります。体調不良時や救急時の連絡、その際の生徒の迎え等をお願いすることになります。

(閉寮日に南砺市が用意する下宿先を利用する場合、南砺市長が身元引受人になります。)

※保護者会などで、年間数日は保護者等に来校していただくことを予定しています。また他にも学校から要請があった場合、遠方の保護者等においても学校に来校していただくこととなります。ご理解ください。